

都民芸術

フェスティバル2010

Tokyo Performing Arts Festival 2010



1.16.sat ▶ 3.28.sun

http://www.geigeki.jp/fes_001.html

主催：東京都 財団法人東京都歴史文化財団
お問い合わせ：財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場 Tel.03-5391-2111

在京8楽団の演奏を東京芸術劇場大ホールで聴くことができる大好評のオーケストラ・シリーズ。旬のソリスト、気鋭の指揮者を迎えて贈るプログラムの競演に、今年度もご期待ください。

東京都交響楽団

開催日：1月16日(土) 18:00開演(17:30開場)

- 〈出演〉指揮/船橋洋介
ソプラノ/半田美和子 テノール/望月哲也
- 〈曲目〉J.シュトラウスII/喜歌劇「こもり」序曲
J.シュトラウスII/喜歌劇「こもり」より「公爵様、貴女のようなお方は」
レハール/喜歌劇「微笑みの国」より「君は我が心のすべて」
レハール/喜歌劇「ジュディッタ」より「友よ、人生は生きる価値がある」
J.シュトラウスII/春の声 作品410
J.シュトラウスII/アンネンポルカ 作品117
ヴェルディ/歌劇「椿姫」より「乾杯の歌」
ムソルグスキー=ラヴェル/組曲「展覧会の絵」



船橋洋介



半田美和子



望月哲也

東京交響楽団

開催日：1月27日(水) 19:00開演(18:30開場)

- 〈出演〉指揮/飯森範親 ピアノ/末永匡
- 〈曲目〉ベートーヴェン・プログラム
ピアノ協奏曲第5番 変ホ長調 作品73「皇帝」
交響曲第6番 へ長調 作品68「田園」



飯森範親



末永匡

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

開催日：2月3日(水) 19:00開演(18:30開場)

- 〈出演〉指揮/矢崎彦太郎 ヴァイオリン/漆原朝子
- 〈曲目〉メンデルスゾーン/交響曲第4番 イ長調 作品90「イタリア」
メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲 ホ短調 作品64
レスピーギ/交響詩「ローマの松」



矢崎彦太郎



漆原朝子

東京フィルハーモニー交響楽団

開催日：2月21日(日) 14:00開演(13:30開場)

- 〈出演〉指揮/小林研一郎 トランペット/マティアス・ヘフス
- 〈曲目〉チャイコフスキー/歌劇「エフゲニエ=オネーギン」より「ボロネーズ」作品24
ハイドン/トランペット協奏曲 変ホ長調 Hob.VIe-1
チャイコフスキー/交響曲第4番 へ短調 作品36



小林研一郎



マティアス・ヘフス

NHK交響楽団

開催日：2月25日(木) 19:00開演(18:30開場)

- 〈出演〉指揮/ロッセン・ミラノフ ピアノ/岡田博美
- 〈曲目〉ワーグナー/楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」前奏曲
ラフマニノフ/パガニーニの主題による狂詩曲 作品43
チャイコフスキー/交響曲第5番 ホ短調 作品64



ロッセン・ミラノフ



岡田博美

読売日本交響楽団

開催日：3月5日(金) 19:00開演(18:30開場)

- 〈出演〉指揮/現田茂夫 ピアノ/小山実稚恵
- 〈曲目〉リャードフ/魔法にかけられた湖 作品62
ラフマニノフ/ピアノ協奏曲第2番 へ短調 作品18
チャイコフスキー/交響曲第6番 口短調 作品74「悲愴」



現田茂夫



小山実稚恵

日本フィルハーモニー交響楽団

開催日：3月17日(水) 19:00開演(18:30開場)

- 〈出演〉指揮/大友直人 チェロ/向山佳絵子
- 〈曲目〉ウェーバー/歌劇「オベロン」序曲
ドヴォルザーク/チェロ協奏曲 口短調 作品104
ドヴォルザーク/交響曲第9番 ホ短調 作品95「新世界より」



大友直人 ©Kaburagi-amanagroup



向山佳絵子 ©大塚道治

新日本フィルハーモニー交響楽団

開催日：3月21日(日) 14:00開演(13:30開場)

- 〈出演〉指揮/手塚幸紀 ピアノ/田村響
- 〈曲目〉モーツァルト/歌劇「ドン=ジョヴァンニ」序曲K.527
シューマン/ピアノ協奏曲 イ短調 作品54
ブラームス/交響曲第1番 へ短調 作品68



手塚幸紀



田村響 ©三好英輔

料 金(全席指定・税込)
A席 3,800円 B席 2,800円 C席 1,800円 学生 A席 3,000円 B席 2,200円 C席 1,400円
全8公演セット券 26,000円(A席限定250組・日本演奏連盟事務局のみ取扱い)

◎チケット取扱い
日本演奏連盟事務局 Tel.03-3437-6837(平日10:00~18:00・土日祝休) <http://www.jfm.or.jp>
電子チケットぴあ Tel.0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>
CNプレイガイド Tel.0570-08-9990 <http://www.cnplayguide.com/>
ローンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00) <http://t-like.com/>
e+(イープラス) <http://eplus.jp> (パソコン&携帯)
東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/>
東京芸術劇場チケットサービス Tel.03-5985-1707 <http://www.tgg-ts.jp/>
◎チケット発売日 全8公演セット券 10月22日(木) 1回券 11月5日(木)
主催・お問い合わせ：社団法人日本演奏連盟 Tel.03-3437-6837

会場：東京芸術劇場 大ホール MAP P.14-01

室内楽 Chamber music

東京文化会館小ホールで贈る室内楽シリーズ。

田部京子「室内楽の夕べ」

開催日：1月21日(木) 19:00開演(18:30開場)

- 〈出演〉ピアノ/田部京子 ヴァイオリン/矢部達哉・島田真千子
ヴィオラ/井野達大輔 チェロ/山本裕康
- 〈曲目〉シューマン/ピアノ三重奏曲第1番 ニ短調 作品63
ベートーヴェン/ヴァイオリン・ソナタ第5番 へ長調 作品24「春」
ブラームス/ピアノ五重奏曲 へ短調 作品34



田部京子



矢部達哉 写真提供：ソニークラシカル



島田真千子 ©TAIKAN USU



井野達大輔



山本裕康 ©Musician's Party

クアルテット・エクセルシオ「弦楽四重奏の夕べ」

開催日：3月3日(水) 19:00開演(18:30開場)

- 〈出演〉ヴァイオリン/西野ゆか・山田百子 ヴィオラ/吉田有紀子 チェロ/大友肇
- 〈曲目〉ハイドン/弦楽四重奏曲第67番 ニ長調 作品64-5 (Hob.III-63)「ひばり」
ベートーヴェン/弦楽四重奏曲第9番 へ長調 作品59-3「ラズモフスキー第3番」
ドヴォルザーク/弦楽四重奏曲第12番 へ長調 作品96「アメリカ」

【料 金】全席 3,000円

◎チケット取扱い
日本演奏連盟事務局 Tel.03-3437-6837(平日10:00~18:00・土日祝休) <http://www.jfm.or.jp>
電子チケットぴあ Tel.0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>
CNプレイガイド Tel.0570-08-9990 <http://www.cnplayguide.com/>
ローンチケット Tel.0570-000-407(オペレーター10:00~20:00) <http://t-like.com/>
e+(イープラス) <http://eplus.jp> (パソコン&携帯)
東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/>
東京芸術劇場チケットサービス Tel.03-5985-1707 <http://www.tgg-ts.jp/>
◎チケット発売日
11月5日(木)
主催・お問い合わせ：社団法人日本演奏連盟 Tel.03-3437-6837

会場：東京文化会館 小ホール MAP P.14-02

日本オペラ界最精鋭たちによる挑戦

藤原歌劇団「カルメル会修道女の対話」全3幕 (字幕付フランス語上演)

戦後のフランスが生んだ最高峰といわれるブーランクのオペラを藤原歌劇団が総力を挙げて上演!

18世紀フランス革命の史実を背景に、信仰と心の葛藤、苦悩する人間の普遍的な姿を描き出したフランス近代オペラの傑作。フランス・オペラで定評のあるアラン・ギンガルの指揮、この作品に思い入れの深い松本重孝の演出による新制作で上演します。

【あらすじ】
フォルス侯爵の娘ブランシュは精神的に気弱な所があり、革命の恐怖から逃れるためカルメル会修道女への道を選ぶ。老修道院長クロワシーは入会の動機を戒めるが決意は固く、入会が認められる。病に冒されたクロワシーはブランシュの行く末をマザー・マリーに託し亡くなる。革命が激化しすべての宗教活動が禁止され、修道女一同は殉教を覚悟する。怖くなったブランシュは家に逃げ帰ってしまうが、修道女たちが逮捕され処刑されることを知ると自ら断頭台の列に加わり、祈りながら殉教する。

【作曲】 フランス・ブーランク 【指揮】 アラン・ギンガル 【演出】 松本重孝
【出演】 【ド・ラ・フォルス侯爵】 折江忠道 (2/6)、三浦克次 (2/7)
【ブランシュ・ド・ラ・フォルス】 出口正子 (2/6)、佐藤亜希子 (2/7)
【騎士フォルス】 中鉢聡 (2/6)、小山陽二郎 (2/7)
【クロワシー修道院長】 森山京子 (2/6)、郡愛子 (2/7)
【リドワヌ修道院長】 佐藤ひさら (2/6)、本宮寛子 (2/7)
【マザー・マリー】 鳥木弥生 (2/6)、牧野真由美 (2/7)
【コンスタンス修道女】 佐藤美枝子 (2/6)、大貫裕子 (2/7) ほか
【合唱】 藤原歌劇団合唱部 【管弦楽】 東京フィルハーモニー交響楽団

開催日：2月6日(土) - 7日(日)

公演日	2/6(土)	2/7(日)
開演	●	●
15:00	●	●

※開場は開演の60分前

料金 (全席指定・税込)

特別席 18,000円 A席 14,000円 B席 10,000円 C席 7,000円 D席 5,000円 E席 3,500円 F席 2,000円
※特別席～C席は各席2,000円の学生割引があります。(日本オペラ振興会チケットセンターのみ取扱い)
※E席とF席は日本オペラ振興会チケットセンターでは取扱っておりません。

◎チケット取扱い
日本オペラ振興会チケットセンター Tel.03-6407-4333 <http://www.jof.or.jp>
東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/>
電子チケットぴあ Tel.0570-02-9999 (Pコード334-261) <http://t.pia.jp/>
e+(イープラス) <http://eplus.jp> (パソコン&携帯)
ローソンチケット Tel.0570-084-003 (自動音声24時間/Lコード39641) Tel.0570-000-407 (オペレーター10:00~20:00) <http://l-tike.com/>

主催：財団法人日本オペラ振興会・社団法人日本演奏連盟
お問い合わせ：日本オペラ振興会チケットセンター Tel.03-6407-4333

会場：東京文化会館 大ホール [MAP P.14-02](#)



アラン・ギンガル (指揮) 松本重孝 (演出)



折江忠道 三浦克次



出口正子 佐藤亜希子



中鉢聡 小山陽二郎

東京二期会オペラ劇場「オテロ」全4幕 (字幕付イタリア語上演)

念願のスタッフ、キャストを迎え、東京二期会が満を持して上演する最高峰の「オテロ」

「オテロ歌い」という言葉が示すように、才能と表現力に恵まれた希少なテノールのみが題名役を演じられる特別な作品。演出に二期会オペラ 初登場の白井晃、指揮にはイタリアオペラの伝統と格式を担うロベルト・リッツィ・プリニョーリを迎え、東京二期会が総力を挙げて上演します。

【あらすじ】
シェイクスピアの悲劇「オセロ」が原作。ヴェネツィア共和国の将軍オテロは嵐の中キプロス島へ凱旋。その部下イアーゴはムア一人でありながら栄達を極めたオテロを嫉んで、オテロの妻デズデモナが副官カッショと邪な関係であると思込ませる。狡猾なイアーゴの術中に陥ったオテロは妻の不義を疑い、嫉妬の嵐に陥る。遂にオテロは逆上し人々の面前で……

【作曲】 ジュゼッペ・ヴェルディ 【指揮】 ロベルト・リッツィ・プリニョーリ 【演出】 白井晃
【出演】 【オテロ】 福井敬 (2/17・20)、成田勝美 (2/18・21)
【イアーゴ】 大島幾雄 (2/17・20)、大沼徹 (2/18・21)
【デズデモナ】 大山亜紀子 (2/17・20)、日比野幸 (2/18・21)
【カッショ】 小原啓楼 (2/17・20)、岡田尚之 (2/18・21)
【ロデリーゴ】 松村英行 (2/17・20)、与橋巧 (2/18・21)
【ロドヴィーゴ】 小鉄和広 (2/17・20)、三戸大久 (2/18・21)
【モンターノ】 村林徹也 (2/17・20)、鹿又透 (2/18・21)
【伝令】 須山智文 (2/17・20)、倉本晋児 (2/18・21)
【エミーリア】 金子美香 (2/17・20)、加賀ひとみ (2/18・21) ほか
【合唱】 二期会合唱団 【管弦楽】 東京都交響楽団

開催日：2月17日(水) - 21日(日)

公演日	2/17(水)	2/18(木)	2/19(金)	2/20(土)	2/21(日)
開演			●	●	●
14:00			●	●	●
18:30	●	●	●	●	●

※開場は開演の60分前

料金 (全席指定・税込)

S席 16,000円 A席 13,000円 B席 10,000円 C席 8,000円 D席 6,000円 E席 2,000円 学生席 2,000円
※E席はイーラスとローソンチケットのみ取扱い。※学生席は二期会チケットセンターのみ取扱い。

◎チケット取扱い
二期会チケットセンター Tel.03-3796-1831 <http://www.nikkai.net/ticket/index.html>
東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/>
電子チケットぴあ Tel.0570-02-9999 (Pコード333-796) <http://t.pia.jp/>
e+(イープラス) <http://eplus.jp> (パソコン&携帯)
ローソンチケット Tel.0570-084-003 (自動音声24時間/Lコード39009)
Tel.0570-000-407 (オペレーター10:00~20:00) <http://l-tike.com/>

主催：財団法人東京二期会・社団法人日本演奏連盟
お問い合わせ：二期会チケットセンター Tel.03-3796-1831 <http://www.nikkai.net>

会場：東京文化会館 大ホール [MAP P.14-02](#)



白井晃 指揮：R.R.プリニョーリ



福井敬 成田勝美



大山亜紀子 日比野幸

東京室内歌劇場 オペラ・ブッファ「偽りの女庭師」

東京室内歌劇場が贈るモーツァルト初期の知られざる名作喜歌劇

W.A.モーツァルト18歳の時の作品で、18世紀のオペラブッファの魅力が凝縮された「偽りの女庭師」。今回は日本語の台詞を挿入し、オペラ初心者でも親しみやすく、楽しめる舞台を目指します。上演機会の少ない、この隠れた名作を存分にお楽しみ下さい。

【あらすじ】
ラーゴネーロの街を舞台に起こるドタバタ劇。ベルフィオーレ伯爵は恋人の侯爵令嬢ヴィオランテが不貞をしたと思い込み、彼女を刺して逃亡した。しかし、一命をとりとめたヴィオランテはベルフィオーレ伯爵を探すため、サンドリーナと名前を変え、市長官舎の女庭師となっている。一方、市長(ドン・アンキーゼ)は以前結婚をほめためかすほど、女中のセルベッタをかみかみしていたものの、今はサンドリーナ(=侯爵令嬢ヴィオランテ)に夢中。さらに市長の姪アルミンダは、昔恋仲だったラミーロを捨て、あろうことかベルフィオーレ伯爵と結婚することに。はたして、7人の恋の行方は……?

【作曲】 W.A.モーツァルト 【指揮】 ヴィート・クレメンテ 【演出】 飯塚勲生
【出演】 【ドン・アンキーゼ】 行天祥晃 (2/18)、羽山晃生 (2/19)
【ヴィオランテ侯爵夫人(サンドリーナ)】 小林菜美 (2/18)、増田のり子 (2/19)
【ベルフィオーレ伯爵】 青地英幸 (2/18)、森靖博 (2/19)
【アルミンダ】 小笠朝美 (2/18)、前澤悦子 (2/19)
【ラミーロ】 高橋節子 (2/18)、醍醐園佳 (2/19)
【セルベッタ】 末吉朋子 (2/18)、赤星啓子 (2/19)
【ロベルト(ナルド)】 和田ひでき (2/18)、鴨川太郎 (2/19)

開催日：2月18日(木) - 19日(金)

公演日	2/18(木)	2/19(金)
開演		●
14:00		●
18:30	●	●

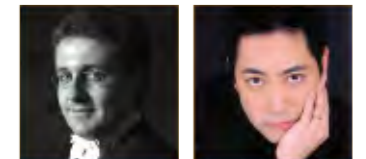
※開場は開演の45分前

料金 (全席指定・税込)

SS席 11,000円 S席 9,000円 A席 7,000円 B席 5,000円 Z席 2,000円

※学生券は各席種3割引 (当日要学生証提示)

◎チケット取扱い
東京室内歌劇場事務局 Tel.03-5642-2267 E-mail info@chamber-opera.jp <http://www.chamber-opera.jp>
東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 <http://www.t-bunka.jp/>
電子チケットぴあ Tel.0570-02-9999 <http://t.pia.jp/>
e+(イープラス) <http://eplus.jp> (パソコン&携帯)
カンフェティ <http://confetti-web.com>
◎チケット発売日 10月29日(木)
主催：東京室内歌劇場・社団法人日本演奏連盟
お問い合わせ：東京室内歌劇場事務局 Tel.03-5642-2267 <http://www.chamber-opera.jp/>



ヴィート・クレメンテ (指揮) 飯塚勲生 (演出)



小林菜美 増田のり子



行天祥晃 羽山晃生

会場：紀尾井ホール [MAP P.14-03](#)

現代演劇 Contemporary theater

日本人としての生き方を問う3作品

TSミュージカルファンデーション Garantido 一生活きた証

仲間とは何か、同胞とは、祖国とは。そして日本人として生きるということは何なのか

日本、そしてアジアのオリジナル・ミュージカルの創造で高い評価を受ける謝珠栄。待望の新作公演は、2003年に上演、人気を博した「砂の戦士たち」の構成を生かした「Garantido-生きた証-」。日系ブラジル移民たちの苦闘と日本の劇団の存続をめぐる葛藤の物語を並走させながら、彼らが求め続けた「生きた証」を描きます。

【あらすじ】
ある劇団が、創立者である前主宰者の追悼公演に向けて、後任の吉村を中心に合宿稽古を始めた。選ばれた作品は、ブラジルに生きた日系人たちの苦闘を描いた物語、『Garantido(グランチード)』。その合宿に客演として呼ばれた吉村の養成所時代の同期・紀元は、劇団員たちと共同生活を送るなかで、仲間という言葉に疑問を持ち始める。無目的に流される者、或いは自分の利益だけを心配する者……。そんなメンバー達が、はたして仲間と言えるのか? 劇団を、仲間を愛しながら、それゆえの激しいアンチテーゼに苦悩する吉村。その姿を見ているうちに紀元の脳裏には、太平洋戦争直後のブラジルで、日本人であることに苦しみながらも、日本人であることにあこがれ続けた日系人たちの姿が、生々しく浮かび上がってくる。人は何のために群れを作るのか? 仲間とは何か? 祖国とは? そして日本人として生きるということとは。彼らは答えの見つかぬ疑問を抱いたまま、稽古を進めて行くのだが……。

【演出・振付】 謝珠栄 【脚本】 大谷美智浩 【音楽】 林アキラ 【ミュージカル台本】 T・S 【美術】 金井勇一郎
【照明】 小川修 【音響】 山中洋一 【衣裳アドバイザー】 石橋舞 【アクション】 瀧美博 【カボイエラ指導】 池村貴志
【出演】 伊礼彼方、川本昭彦、岸祐二、坂元健児、島田邦人、樹里咲穂、西村直人、畠中洋、平野亘、吉野吾吾、良知真次 (50音順)

開催日：2月19日(金) - 28日(日)

公演日	2/19(金)	2/20(土)	2/21(日)	2/22(月)	2/23(火)	2/24(水)	2/25(木)	2/26(金)	2/27(土)	2/28(日)
開演			●	●					●	●
13:00			●	●					●	●
14:00			●	●					●	●
18:00			●	●					●	●
19:00	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

★スペシャルイベントあり

※開場は開演の30分前

料金 (全席指定・税込)

【一般】 S席 9,000円 A席 6,000円 【学生・シニア】 S席 7,000円 A席 4,000円

◎チケット取扱い
TSミュージカルファンデーション Tel.03-5738-3567
キョードー東京 Tel.03-3498-9999
東京芸術劇場チケットサービス Tel.03-5985-1707 <http://www.tgg-ts.jp>
電子チケットぴあ Tel.0570-02-9999 (Pコード396-748) <http://t.pia.jp/>
ローソンチケット Tel.0570-084-003 (自動音声24時間/Lコード37404) Tel.0570-000-407 (オペレーター10:00~20:00) <http://l-tike.com/>
e+(イープラス) <http://eplus.jp> (パソコン&携帯)
◎チケット発売日 11月28日(土)
主催・お問い合わせ：TSミュージカルファンデーション <http://www.tsmusical.com/> Tel.03-5738-3567

会場：東京芸術劇場 中ホール [MAP P.14-01](#)





西欧の古典を継承し、日本人の身体に昇華する、日本のバレエの最前線

スターダンサーズ・バレエ団 ピーター・ライト版「ジゼル」

スターダンサーズ・バレエ団の真骨頂、観る者を引き込むドラマ性に富んだ「ジゼル」——

「ジゼル」は1841年パリで初演されたロマンティック・バレエの名作。ピーター・ライト版「ジゼル」は、その名作にリアリティを持たせ現代に通じるドラマティックな「ジゼル」として決定版と言われ、世界各地の名だたるバレエ団で上演されています。

【あらすじ】
中世ドイツの美しい秋の田園に繰り広げられる、村娘ジゼルと身分を隠した貴族青年アルブレヒトの悲しい恋物語。狩りで村に立ち寄った貴族たちの中にアルブレヒトの婚約者がいることを知ったジゼルは、傷つき、狂い、自らの胸に剣を刺す。月光の下、男たちに裏切られ死んでいった娘たちウイリ（精霊）の世界。森の片隅にはジゼルの墓があり、ウイリたちはここを訪れた男たちに死の舞踏を強いている。その墓を訪れたアルブレヒトにもウイリたちは死の舞踏を強いる……。

【振付】マリウス・プティパ（ジャン・コラリ、ジュール・ペローの原振付に基づく）
ピーター・ライト
【音楽】アドルフ・アダン 【演出】ピーター・ライト 【振付指導】デニス・ボナー
【舞台美術・衣裳】ピーター・ファーマー 【舞台監督】森岡肇 【総監督】小山久美
【出演】【ジゼル】白根祐子(1/23)、林ゆりえ(1/24)
【アルブレヒト】ゲスト(1/23)、福原大介(1/24) ほか



©A.I Co.,Ltd

開催日：1月23日(土) - 24日(日)

公演日	1/23(土)	1/24(日)
14:00		●
17:00	●	

※開場は開演の30分前
※開演30分前よりプレトークあり(約15分)

料金(全席指定・税込)
SS 10,000円 S 8,000円 A 6,000円 B 4,000円 学生 2,500円(当日のみ・要学生証提示・22歳まで)

【チケット取扱い】
スターダンサーズ・バレエ団 Tel.03-3401-2293
電子チケットびあ Tel.0570-02-9999 (Pコード399-003) http://t.pia.jp/
E+ (イープラス) http://eplus.jp (パソコン&携帯)
【チケット発売日】10月20日(火)
主催・お問い合わせ：スターダンサーズ・バレエ団 Tel.03-3401-2293 http://www.sdballet.com/

会場：ゆうぼうとホール MAP P.14-06

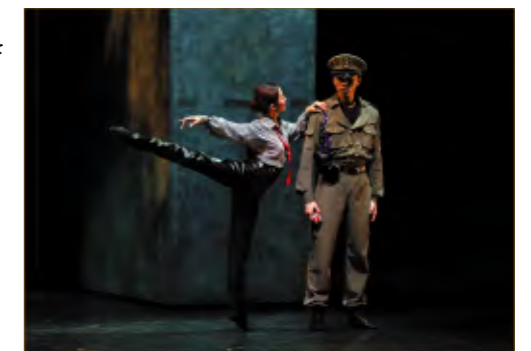
東京シティ・バレエ団「カルメン」

東京シティ・バレエ団発、斬新な解釈による現代版「カルメン」——

ビゼーのオペラで有名な「カルメン」を、現代の東京を舞台に人間の孤独を描き出す物語として生まれ変わらせたオリジナル・バレエ「カルメン」。2006年の初演で高い評価を得た舞台を再び上演。

【あらすじ】
大手企業に勤めるカルメンは、ある夜、社内の機密情報を盗み出す。カルメンの放つ妖しい魅力に感嘆された警備員ホセはその姿を目撃するが、見逃してしまい、その罪をきせられる。犯人として追われることになったホセは、カルメンを求めてきまよい、そして……。

【演出・振付】中島伸欣 【振付】石井清子 【編曲・指揮】福田一雄
【管弦楽】東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団
【衣裳】桜井久美 【照明】足立恒 【美術】江頭良年
【音響効果】中島良一 【大道具制作】ユニワークショップ
【衣裳制作】アトリエHINODE 【宣伝美術】小島正継
【舞台監督】橋本洋、浅田光久
【出演】【カルメン】志賀育恵(2/6)、橘るみ(2/7)
【ホセ】黄凱(2/6)、キム・ボヨン(2/7)



©寺田真希

開催日：2月6日(土) - 7日(日)

公演日	2/6(土)	2/7(日)
14:00		●
18:30	●	

※開場は開演の30分前

料金(全席指定・税込)
S 8,000円 A 7,000円 B 6,000円

【チケット取扱い】
東京シティ・バレエ団 Tel.03-5638-2720
ティアラこうとうチケットサービス Tel.03-5624-3333
電子チケットびあ Tel.0570-02-9999 (Pコード398-923) http://t.pia.jp/
【チケット発売日】10月5日(月)
主催・お問い合わせ：一般財団法人 東京シティ・バレエ団 Tel.03-5638-2720 http://www.tokyocityballet.org/



会場：新国立劇場 中劇場 MAP P.14-07

文学座「女の一生」

三つの時代を生き抜いた、ある《女性》の生き様——

名優杉村春子の代表作として戦後日本演劇史に燦然と輝く文学座の傑作が、江守徹の新演出により若い才能が躍動する舞台となって新たによみがえる。

【あらすじ】
明治38年、日本がようやく近代の資本主義国家となり始めた頃、天涯孤獨の境涯にあった布引けいは、不思議な縁から拾われて堤家の人となった。堤家は、しずが義弟章介とともに困難な時代を生き抜いてきたが、引越したばかりの長男伸太郎の妻となる。次男榮二に寄せた思慕は断ち切れ、けいは真正正銘、堤家の人となる。時は流れて……。

【作】森本薫 【補綴】成井市郎 【演出】江守徹 【装置】石井強司
【照明】古川幸夫 【音響効果】望月勲 【衣裳】中村洋一 【舞台監督】寺田修
【出演】【布引けい】 莊田由紀 【堤しず】 南一恵 【堤伸太郎】 瀬戸口郁
【堤栄二】 栗野史浩 【堤総子】 北村由里 【堤ふみ】 三浦純子
【堤章介】 得丸伸二 【堤知栄】 渋谷はるか 【野村精三】 岸槍隆至
【職人井上】 林田一高 【女中清】 鈴木亜希子 【刑事】 山森大輔 ほか

開催日：3月1日(水) - 10日(日)

公演日	3/1(水)	3/2(火)	3/3(水)	3/4(木)	3/5(金)	3/6(土)	3/7(日)	3/8(月)	3/9(火)	3/10(水)
13:30		●	●	●	●	●	●	●	●	●
18:30	★	★	★	★	★	★	★	★	★	★

※開場は開演の30分前 ★終演後アフタートークあり ★特製卓上カレンダー、★公演ポスターのプレゼントあり

料金(全席指定・税込)
【A】一般 6,000円 【B】ユースチケット(25歳以下) 3,800円
【C】中・高校生 2,800円 【D】都民割引(前売のみ・夜公演のみ) 4,000円

※B、C、Dは文学座のみ取扱い。当日ご入場の際に、B=年齢を証明するもの、C=学生証、D=保険証・免許証を要提示。
※車イスでご来場のお客様は、必ずご観劇前日までに購入席番をご連絡下さい。

【チケット取扱い】
文学座チケット専用 ☎0120-481034 (10:00~17:30/日祝除く)
電子チケットびあ Tel.0570-02-9999 http://t.pia.jp/
E+ (イープラス) http://eplus.jp (パソコン&携帯)
文学座HP http://bungakuza.com/ (Gettiより)
【チケット発売日】1月20日(水)
主催・お問い合わせ：文学座 Tel.03-3351-7265 (10:00~18:00/日祝除く) http://www.bungakuza.com/ info@bungakuza.com



江守徹(演出) 莊田由紀(布引けい役)

会場：俳優座劇場 MAP P.14-04

劇団文化座「王子の狐 かぎをくはえて」

幕末の庶民の生き様が教えてくれる、現代ニッポンへの処方箋

生きづらいは現代ばかりじゃない。それでも人間は生きてきた。平成20年度文化庁芸術祭大賞受賞『てくれつつのぼ』の脚本・演出コンビが再びタグを組み、文化座の地元・北区発の、庶民のエネルギー溢れる舞台をお贈りします。

【あらすじ】
東京都北区王子。ここにはお稲荷様の関東総司・王子稲荷神社がある。近世、稲荷信仰の高まりと風光明媚な土地柄もあり、江戸の郊外とは思えぬほど、参詣や物見遊山の人々で賑わっていた。さて時は幕末。社会が激動し騒然とする世相のなか、人々の蠢く王子の縄暖簾「鶴亀屋」を舞台に、どっかい生きていく者たちの可笑しくもバワフルな人間模様を繰り広げられる。

【作】瀬戸口郁 【演出】西川信廣
【出演】佐々木愛 ほか

開催日：3月1日(月) - 7日(日)

公演日	3/1(月)	3/2(火)	3/3(水)	3/4(木)	3/5(金)	3/6(土)	3/7(日)
14:00		●	●	●	●	●	●
19:00	●						

※開場は開演の30分前
※アフタートーク等開催予定。詳細が決まり次第、劇団ホームページでお知らせします。

料金(全席指定・税込)
一般 5,000円 Uシート 3,500円 高校生以下 2,500円
※Uシートは割安の料金でご観劇いただくシステムです。
※Uシート、高校生以下は劇団文化座のみ取扱い。

【チケット取扱い】
劇団文化座 Tel.03-3828-2216
北とびあ1階チケット売場窓口のみ (10:00~19:00)
電子チケットびあ Tel.0570-02-9999 http://t.pia.jp/
【チケット発売日】3月1日(月)
主催・お問い合わせ：劇団文化座 Tel.03-3828-2216 http://bunkaza.com/ info@bunkaza.com



2008年公演『てくれつつのぼ』(原作 蜂谷涼 脚本 瀬戸口郁 演出 西川信廣) ©蔵原舞人



佐々木愛

会場：北とびあつつじホール MAP P.14-05



バレエ Ballet

日本バレエ協会 メアリー・スキッピング版「ジゼル」全幕

全国の精鋭ダンサーを配して贈る、限りなく初演時に近い「ジゼル」

メアリー・スキッピングによる「ジゼル」は、1841年のパリに於ける初演時の楽譜をほぼ全曲にわたって使用して復刻されました。現在、世界で上演されている「ジゼル」は、アドルフ・アダンによる原曲にブルグミュラーとミンクスの手による楽曲を追加したものが多く、その意味で、この作品は限りなく初演時の舞台に近い構成を持つ興味深い「ジゼル」といえます。

【あらすじ】
恋人に裏切られた乙女は死してウィリと呼ばれる死霊になり、森に迷い込んだ男を死ぬまで踊らせる。そんな伝説が伝わる村の娘ジゼルは、愛を誓った農夫ロイスが、実は許嫁もいる貴族アルプレヒトである事を知り、ショックの余り死んでしまう。そしてウィリとなったジゼルとアルプレヒトの運命は……。

【出演】【ジゼル】酒井はな(3/27)、永橋あゆみ(3/28 14:00)、島田衣子(3/28 18:30)
【アルプレヒト】青木 崇(3/27)、法村圭緒(3/28 14:00)、秋元康臣(3/28 18:30)
【ヒラリオン】沖潮隆之(3/27)、原田公司(3/28 14:00)、小林貫太(3/28 18:30)

開催日：3月27日(土) - 28日(日)

公演日	3/27(土)	3/28(日)
開演	●	●
14:00	●	●
18:30	●	●

※開場は開演の30分前

料 金 (全席指定・税込)
S席 10,000円 A席 8,000円 B席 6,000円 C席 4,000円
※学生券は各席種2,000円引き。(当日のみ・要学生証提示)

◎チケット取扱い
日本バレエ協会 Tel.03-5437-0372
インターミュージック・トーキョー Tel.03-3475-6870
電子チケットぴあ Tel.0570-02-9999
e+(イープラス) http://eplus.jp (パソコン&携帯)
東京文化会館チケットサービス Tel.03-5685-0650 http://www.t-bunka.jp/

◎チケット発売日 11月2日(月)

主催・お問い合わせ：社団法人日本バレエ協会 Tel.03-5437-0372 http://www.j-b-a.or.jp/



日本バレエ協会「ジゼル」2007年

◎スタッフ・テス

会場：東京文化会館 大ホール MAP P.14-02

Japanese traditional music 邦楽



邦楽が伝える伝統古典芸能の真髄と現在の姿

「第40回邦楽演奏会」

日本の古典芸能としての邦楽、その真髄に触れることのできる充実の一日。

長唄、常磐津、清元、新内、古曲、義太夫、三曲の7団体が集まり、それぞれの種目を代表する名曲を演奏する邦楽演奏会。出演者は各団体を代表するベテランですが、その中には今年度新たに認定された富山清琴、山彦千子をはじめ5人の人間国宝が含まれています。なお今回は40回記念として、さらに小唄、琵琶の名曲を加えての演奏会です。また劇場ロビーには、邦楽器に直接さわることのできるコーナーも設置します。初心者の方も邦楽の持つ奥深い魅力を味わえるまたとない機会になります。

開催日：3月20日(土)

●第1部 12:00開演 ●第2部 16:00開演

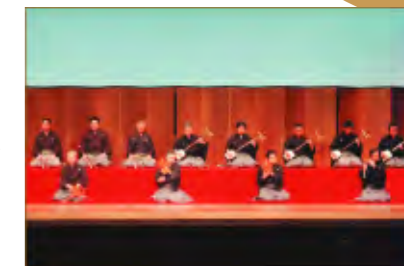
※第1部と第2部では演目が異なります。
※解説書、歌詞集の無料配布あり
※歌詞の電光掲示あり

料 金 (全席自由・税込)
全席 2,500円 学生 1,500円 (当日のみ・要学生証提示)

◎チケット取扱い
義太夫協会 Tel.03-3541-5471
清元協会 Tel.03-3452-4059
日本三曲協会 Tel.03-3585-9916
常磐津協会 Tel.03-3707-3763
古曲会 Tel.03-3348-5021
新内協会 Tel.03-3260-1804
長唄協会 Tel.03-3542-6564
国立劇場チケットセンター (窓口取扱いのみ)

◎チケット発売日
2月1日(月)

主催・お問い合わせ：邦楽連合会(古典会) Tel.03-3348-5021



第38回邦楽演奏会 長唄「朝顔」



第39回邦楽演奏会 女流義太夫「新版歌祭文」

会場：国立劇場 小劇場 MAP P.14-08



現代舞踊 Contemporary dance

現代舞踊の精鋭を集めたトリプル・ビル

☆現代舞踊公演

モダンダンスの流れを汲みながら日本独自の発展を遂げてきた現代舞踊。三者三様の身体性、音楽や舞台美術とのコラボレーション、オリジナリティ溢れる舞台にご期待ください。

●稲葉厚子【Enlightenment～光を求めて～】

〈振付〉稲葉厚子 〈音楽構成〉秋山武 〈衣装デザイン〉武田晴子
〈アドバイザー〉田中真紀・Amanda Everaert
〈出演〉吉田栄子 倉知礼子 伊東由里 山崎則子 手塚多希 山根和剛 稲葉厚子 ほか

●小林容子【東京・ある街の詩 -カルミナ・ブラーナより-】

〈振付〉小林容子 〈美術・衣装〉岩戸洋一 本柳里美
〈出演〉小林洋香 森本なか 浅井永希 飯塚友浩 池川恭平 ほか

●坂本秀子【空想美術館】

〈振付〉坂本秀子 〈ミストレス〉吉垣恵美 〈音楽構成〉河田康雄 〈舞台美術〉森荘太
〈出演〉飯塚真穂 松本直子 野村真弓 山中ひさの 岡野友美子 ほか

開催日：2月13日(土) - 14日(日)

公演日	2/13(土)	2/14(日)
開演	●	●
15:00	●	●
19:00	●	●

※開場は開演の30分前

料 金 (全席自由・税込)
一般前売 4,000円 / 一般当日 4,500円
学生 1,000円 (各日100席・社団法人現代舞踊協会へ事前申込・当日要学生証提示)

◎チケット取扱い
稲葉厚子 Fax.03-3882-2546
坂本秀子 Tel.&Fax.03-3300-2757
小林容子ダンスカンパニー "y" Tel.03-3381-8939
電子チケットぴあ Tel.0570-02-9999 (Pコード398-616) http://t.pia.jp/
社団法人現代舞踊協会 Tel.03-5457-7731

主催・お問い合わせ：社団法人現代舞踊協会 Tel.03-5457-7731



「東京・ある街の詩-カルミナ・ブラーナより」振付：小林容子

会場：東京芸術劇場 中ホール MAP P.14-01



日本舞踊 Japanese traditional dance

古典を継承し発展する日本舞踊の“今”を知る最高峰の公演

「第53回日本舞踊協会公演」

新進気鋭の若手舞踊家から人間国宝まで、現在の日本舞踊界を代表する舞踊家が一堂に会す日本舞踊公演の最高峰。古典舞踊の代表的作品から近代の作品まで多彩な演目を上演します。

〈出演〉西川扇蔵(人間国宝)、花柳寿南海(人間国宝)、花柳壽輔、坂東三津五郎、藤間蘭景、吾妻徳彌、市山松翁、井上八千代、尾上菊之丞、橋芳慧、藤間藤太郎、若柳壽延 ほか

開催日：2月19日(金) - 21日(日)

2月19日(金) ●第1部 11:00 ●第2部 16:00
2月20日(土) ●第1部 11:00 ●第2部 16:00
2月21日(日) ●第1部 11:00 ●第2部 16:00

料 金 (税込)
1等席(指定席) 8,000円 2等席(指定席) 5,000円 3等席(自由席) 1,000円
※開場は開演の30分前
※開催日ごとに、また第1部と第2部では出演者及び演目が異なります。

◎チケット取扱い
日本舞踊協会ホームページ http://www.nihonbuyou.or.jp
電子チケットぴあ Tel.0570-02-9999 http://t.pia.jp/
国立劇場チケットセンター (窓口取扱いのみ)
◎チケット発売日
1月13日(火)

主催・お問い合わせ：社団法人日本舞踊協会 Tel.03-3533-6455 http://www.nihonbuyou.or.jp



第52回公演より 長唄「二人挽久」 吾妻徳彌・尾上青帆



第52回公演より 清元「文虎り」 坂東三津五郎

会場：国立劇場 大劇場 MAP P.14-08



能楽 Noh

式能上演50回の節目を飾る出演者、演目ともに充実の記念公演

「第50回記念 式能」

昭和20年に社団法人能楽協会が創設されて以来、最初に行われた公演で、以降毎年、江戸式楽の伝統を受け継ぎ、シテ方・狂言方全流儀が揃っての翁付五番立てにより開催されてきた「式能」。「翁」は各流儀の代表となる演者が順番で演じるようになっており、今回はシテ方金春流宗家・金春安明が勤めます。

開催日：2月21日(日)

● 第1部 10:00開演

- 〈能〉金春流「翁」シテ 金春安明
- 「竹生島」シテ 金春欣三
- 〈狂言〉和泉流「福の神」シテ 三宅右近
- 〈能〉宝生流「俊成忠度」シテ 大坪喜美雄
- 〈狂言〉大蔵流「蝸牛」シテ 茂山千五郎

● 第2部 15:00開演

- 〈能〉金剛流「雪-雪踏拍子」シテ 金剛永謹
- 〈狂言〉和泉流「見物左衛門」シテ 野村萬
- 〈能〉喜多流「自然居士」シテ 粟谷能夫
- 〈狂言〉大蔵流「千鳥」シテ 山本東次郎
- 〈半能〉観世流「石橋-大獅子」シテ 梅若玄祥

料 金 (全席指定・税込)

【正面】各部 7,000円 / 1・2部通し 12,000円 【脇正面・中正面】各部 5,000円 / 1・2部通し 8,000円
学生席 1,000円 (26歳以下の全日制学生・要事前申込み・応募者多数の場合は抽選)

◎チケット取扱い
国立能楽堂 (窓口販売のみ)
電子チケットびあ Tel.0570-02-9999 (Pコード399-196) http://t.pia.jp/
ローンチケット Tel.0570-084-003 (自動音声24時間/Lコード32442) Tel.0570-000-407 (オペレーター10:00~20:00) http://l-tike.com/
◎チケット発売日 12月18日(金)

◎学生券申込方法 12月11日(消印有効)までに、往復ハガキまたはE-mailで、①第1部か第2部の希望 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号
◎学校名と学年をお書きの上、社団法人能楽協会「式能学生席」係(〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-40-13双秀ビル、100221@nohgak.or.jp)宛にお申込みください。
※応募は、各部1通1名で一口まで。第1部第2部ともご希望の場合はそれぞれ別にお申込みください。
主催・お問い合わせ：社団法人能楽協会 Tel.03-5925-3871 http://www.nohgaku.or.jp



第45回式能より「翁」金春安明 撮影：前島吉祐

会場：国立能楽堂 MAP P.15-09

「君にもできる能の世界 体験と観賞」

能楽(能と狂言)を身近に感じてもらうための企画。プロの能楽師の指導のもと、実際に能楽を体験してもらって体験型ワークショップと、能、狂言の実演を観賞して頂くというプログラムです。

開催日：1月16日(土) 14:15(体験) / 16:15(観賞)

- | 体験 | 観賞 |
|--------------------|------------------------------------|
| ●能・狂言のせりふや動きに挑戦 | 〈解説〉山田純夫〈狂言〉和泉流「益山」シテ：三宅近成 アド：高澤裕介 |
| ●囃子(笛・小鼓・太鼓・太鼓)の体験 | 〈能〉金剛流「狸々」シテ：工藤寛 ワキ：村瀬純 笛：寺井宏明 |
| | 〈小鼓〉曾和正博 〈太鼓〉安福光雄 〈太鼓〉桜井均 |

参加無料 (要事前申込み) ※小学3年生までは要保護者参加
◎申込方法 12月14日(消印有効)までに、往復ハガキまたはE-mailで、①希望する回(「体験+観賞」又は「観賞」のみ) ②氏名・ふりがな ③住所 ④電話番号 ⑤学年又は年齢 ⑥参加希望人数 ⑦同伴参加者の氏名、及び学年又は年齢 ⑧本公演をお知りになったきっかけを記載の上、社団法人能楽協会「君にもできる能の世界」係(〒169-0075 東京都新宿区高田馬場4-40-13 双秀ビル、またはE-mail 100116@nohgak.or.jp)宛にお申込みください。
※応募は、1通2名、一口まで。※応募者多数の場合は抽選となります。※体験参加者は、当日白足袋とスリッパをご持参ください。
※体験会場のスペースに限りがあるため、参加者以外の方のご見学、ご同伴はご遠慮ください。
お問い合わせ：社団法人能楽協会 Tel.03-5925-3871 http://www.nohgaku.or.jp



会場：国分寺市立いずみホール MAP P.15-10

Folkloric performing arts 民俗芸能



芸能と人々の生活との密接なかかわり

「第41回 東京都民俗芸能大会」宝年満作 一ゆたかな稔りを願って一

全国各地の民俗芸能には、農作物の豊かな実りを願って奉納されるものも多く、東京においてもまた例外ではありません。宝年満作への祈りを込めた、さまざまな芸能のかたちをご紹介します。

開催日：3月6日(土) - 7日(日)

プログラム/演目紹介

3月6日(土) 13:00

●里神楽「神田種蒔」(大宮前郷土芸能保存会)
神楽の五穀の種を神田に蒔くという神楽。狐が種を蒔くと、いたずら男が邪魔をする。狐は懲らしめのため男を目隠し、農具を置き去りにして帰ってしまう。男は農具を持ち去ろうとする。種蒔の翁が現れて格闘の末、男を追い払う。



●浅草神社のびんざら(神事びんざら会)
五穀豊穡を祈って、平安朝の頃から各地で踊られてきた田楽舞の一つ。初めに雄雄2頭の獅子舞、次にびんざら3人、太鼓2人の田楽舞(種蒔、肩指、鳥馬口、蹴合)が大太鼓(1人)と笛(1人)の囃子で演じる。



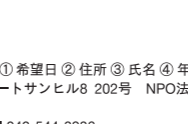
●人里の獅子舞(五社神社奉賛会)
人里の獅子舞は雄獅子(大獅子、中獅子、弟獅子)三匹で、産土、五社神社秋祭りに豊作祈願として演じる。曲目は十一たち(庭がため、ふじがかり、三拍子、竿がかり、花がかり、まりとり、雄獅子がくし、布田ばり、笛がかり、四方散らし、大太刀)。



●赤塚の田遊び(赤塚諏訪神社田遊び保存会)
田遊びは年初に稲作の模倣演技で田の神に豊作を祈願する行事。赤塚では謡ひ、降神の儀、御魂移しの儀、呼び込み、神輿渡御、槍突き、天狗御舞の舞、お篝火(どんど)に続いて田遊びが行われる。



●柳原箕輪ばやし(柳原箕輪囃子連)
江戸の祭囃子は葛西、神田、目黒、船橋などの地名をつけて呼称した。箕輪は箕輪菜という御家人より地域の若者へ成人教育として伝承されたという。箕輪囃子は明治天皇が東京遷幸の折、品川宿まで演奏しに行ったという古老の話が伝えている。地囃子では屋台、昇殿、神田丸、鎌倉、仕丁目、屋台を演奏する。



※入場無料(要事前申込)

＜申込方法＞2月15日(消印有効)までに、往復はがきに①希望日 ②住所 ③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥人数(2人まで)を書き、民俗芸能大会係(〒196-0003 昭島市松原町1-19-11 エステートサンビル8 202号 NPO法人 東京地域活性化推進機構内)へ。
※応募者多数の場合は抽選となります。
主催・お問い合わせ：東京都民俗芸能大会実行委員会 Tel.042-544-3936

3月7日(日) 13:00

●里神楽「神田種蒔」(東都葛西神楽保存会)
葛西神楽は江戸後期に定着した江戸流里神楽で昭和戦後江戸川区に残った家元の一つ。岩橋巳好氏を中心となって保存会を結成し、伝承に力を注いだ。その神楽はおかめ、ひょうこ、きつねの舞のような軽妙な演目が多い。



●王子田楽(王子田楽会)
王子神楽は童子が演じる田楽舞。構成は子摩婦(小鼓)2、符4、太鼓2で、他に警護の武者2、囃子(太鼓1、笛2)がつく。囃子は中門口、道行腰符、行進腰符、背摺腰符、中居腰符、三拍子腰符、黙礼腰符、捻三度、中立腰符、掲符腰符、符流し、子摩婦の12番である。



●瀬戸岡の獅子舞(瀬戸岡獅子舞保存会)
瀬戸岡の獅子舞は龍頭(大頭、小頭、牝獅子)三頭で、神明社例祭の前日に氏子内の定められた場所で五穀豊穡祈願の舞を演じながら一巡する。舞は四庭(初庭、二庭、中庭、仕舞庭)あって、それに棒術が加わる。



●徳丸の田遊び(徳丸北野神社田遊び保存会)
徳丸の田遊びはモグリ(四方に竹を立てた場所)に神を招いて、その中央に太鼓を置いて、それを田にみたくて、町歩調へ、田うない、代かき、種まき、鳥追ひ、田植え、田の草取り、実り、刈り入れ、倉入りの順に演じる。



●富士元ばやし(富士元囃子連中)
江戸の祭囃子の一つ。富士元囃子は牛車に揺られながら祭ばやしを囃した昔日の名残をとどめた大間の曲調が特徴である。大太鼓1人、締め太鼓2人、笛1人、鉦1人の五人囃子で、屋台、昇殿、鎌倉、仕丁目、玉入れ、屋台を一曲と称して演奏する。

会場：東京芸術劇場 中ホール MAP P.14-01

プレ公演「東京マラソン2010 祝・寿・祓・競」

東京マラソンの応援イベントとしてすっかり馴染みとなった「東京マラソン祭り」。今年もゴール地点となる東京ビッグサイトで4日間、民俗芸能が盛り上げます！ランナーも応援の皆さまどうぞお楽しみに。

開催日：2月25日(木) - 28日(日)

2月25日(木) 時間未定 / 2月26日(金) 時間未定
2月27日(土) 時間未定 / 2月28日(日) 時間未定

お問い合わせ：東京都生活文化スポーツ局文化振興部文化事業課 Tel.03-5388-3154

観覧無料・観覧自由 会場：東京ビッグサイト MAP P.15-17



寄席芸能 Variety hall entertainment

都内各所に届ける江戸の技芸と笑いと粋

「第40回 都民寄席」

毎年都内のさまざまな地域へ出張寄席を展開してきた都民寄席も、今回で40回目を迎えます。期待の若手から真打まで、芸人たちが繰り出すさまざまな技、寄席ならではの臨場感をご満喫ください。

※入場無料(要事前申込)

2月9日(火) 18:30 開演



桂歌丸 林家たい平

会場：日野市民会館 大ホール MAP P.15-11

2月13日(土) 14:00 開演



鈴々舎馬風 春風亭小柳枝

会場：羽村市生涯学習センター「ゆとろぎ」 MAP P.15-12

2月21日(日) 14:00 開演「浪曲の会」



澤孝子 国本武春

会場：東京都江戸東京博物館 MAP P.15-13

3月5日(金) 18:30 開演



柳家さん喬 三遊亭小遊三

会場：多摩市立関戸公民館 ヴィータホール MAP P.15-14

3月6日(土) 13:30 開演



昔々亭桃太郎 三遊亭金馬

会場：八王子市民会館 MAP P.15-15

3月16日(火) 18:30 開演



林家木久扇 嵐川龍昇

会場：町田市民ホール MAP P.15-16

Maps & Information

MAP-01 東京芸術劇場 大／中ホール



〒171-0021 豊島区西池袋1-8-1
 ◆JR山手線・埼京線・東武東上線、西武池袋線、東京メトロ有楽町線・丸の内線・副都心線「池袋駅」西口から徒歩2分
 ※池袋駅地下2b出口と直結
 Tel.03-5391-2111 (代表)

MAP-02 東京文化会館 大／小ホール



〒110-8716 台東区上野公園5-45
 ◆JR「上野駅」公園口から徒歩1分
 Tel.03-3828-2111 (代表)

MAP-09 国立能楽堂



〒151-0051 渋谷区千駄ヶ谷4-18-1
 ◆JR中央線・総武線「千駄ヶ谷駅」から徒歩5分
 ◆都営大江戸線「国立競技場駅」A4出口から徒歩5分
 ◆東京メトロ副都心線「北参道駅」1番出口から徒歩7分
 Tel.03-3423-1331 (代表)

MAP-10 国分寺市立いずみホール



〒185-0024 国分寺市泉町3-36-12
 ◆JR中央線・武蔵野線「国分寺駅」南口から徒歩1分
 Tel.042-323-1491

MAP-11 日野市民会館



〒191-0016 日野市神明1-12-1
 ◆JR中央線「日野駅」5番バスのりばから「高幡不動駅」(実践女子短期大学経由)「実践女子短期大学」下車徒歩3分
 ◆京王線「高幡不動駅」2番バスのりばから「日野駅」(実践女子短期大学経由)「実践女子短期大学」下車徒歩3分
 ◆JR中央線「日野駅」から徒歩15分
 Tel.042-585-2011

MAP-03 紀尾井ホール



〒102-0094 千代田区紀尾井町6-5
 ◆JR・東京メトロ丸の内線、南北線「四ツ谷駅」麹町口から徒歩6分
 ◆東京メトロ有楽町線「麹町駅」2番出口から徒歩8分
 ◆東京メトロ銀座線、丸の内線「赤坂見附駅」D出口から徒歩8分
 ◆東京メトロ半蔵門線、有楽町線「永田町駅」7番出口から徒歩8分
 Tel.03-5276-4500 (代表)

MAP-04 俳優座劇場



〒106-0032 港区六本木4-9-2
 ◆都営大江戸線「六本木駅」6番出口すぐ
 ◆東京メトロ日比谷線「六本木駅」4a出口から徒歩1分
 ◆渋谷駅から都バスにて「都01(新橋駅前)」または「渋88(新橋駅前)」乗車、「六本木駅前」下車徒歩3分
 ※都01折返(六本木ヒルズ行)は「六本木駅前」には止まりません。
 Tel.03-3470-2880

MAP-05 北とぴあ つつじホール



〒114-8503 北区王子1-11-1
 ◆JR京浜東北線「王子駅」北口より徒歩2分
 ◆東京メトロ南北線「王子駅」5番出口直結
 ◆都電荒川線「王子駅前駅」より徒歩5分
 Tel.03-5390-1100

MAP-12 羽村市生涯学習センター



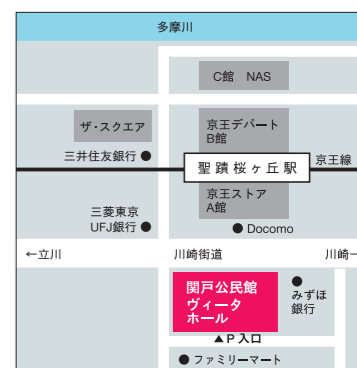
〒205-0003 羽村市緑ヶ丘1-11-5
 ◆JR青梅線「羽村駅」東口から徒歩8分
 Tel.042-570-0707

MAP-13 東京都江戸東京博物館



〒130-0015 墨田区横網1-4-1
 ◆JR総武線「两国駅」西口から徒歩3分
 ◆都営大江戸線「两国駅(江戸東京博物館前)」A4出口から徒歩1分
 Tel.03-3626-9974 (代表)

MAP-14 関戸公民館



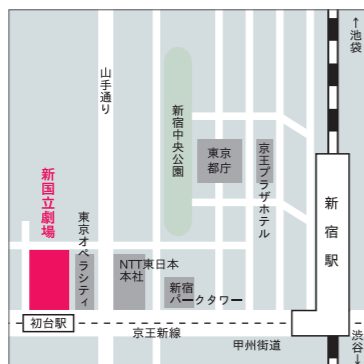
〒206-0011 多摩市関戸4-72-71 聖蹟桜ヶ丘8F
 ◆京王線「聖蹟桜ヶ丘駅」下車徒歩1分
 ◆小田急線「永山駅」バスのりばから「聖蹟桜ヶ丘駅」下車徒歩1分
 Tel.042-374-9711

MAP-06 ゆうぼうとホール



〒141-0031 品川区西五反田8-4-13
 ◆東急池上線「大崎広小路駅」から徒歩1分
 ◆都営浅草線、JR山手線「五反田駅」西口から徒歩5分
 ◆JR山手線・埼京線「大崎駅」西口から徒歩7分
 Tel.03-3490-5111 (代表)

MAP-07 新国立劇場 中劇場



〒151-0071 渋谷区本町1-1-1
 ◆京王新線(都営新宿線乗入)「初台駅」中央口直結。
 ※京王線は止まりません。
 ◆JR山手線・埼京線、東京メトロ銀座線・半蔵門線・副都心線、京王井の頭線、東急東横線・田園都市線「渋谷駅」より京王バス(渋61)・(渋63)・(渋66) 都営バス(渋66)にて、「新国立劇場前」下車。
 Tel.03-5351-3011

MAP-08 国立劇場 大／小劇場



〒102-8656 千代田区準町4-1
 ◆東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」1番出口から徒歩5分
 ◆東京メトロ有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」2・4番出口から徒歩10分
 Tel.03-3265-7411 (代表)

MAP-15 八王子市民会館



〒192-0902 八王子市上野町32-1
 ◆JR中央線・八高線・横濱線「八王子駅」北口バスのりば、または京王線「京王八王子駅」1番バスのりばから「法政大学」行き(山田駅経由)「市民会館」下車徒歩1分
 ◆JR中央線・八高線・横濱線「八王子駅」南口から徒歩15分
 Tel.042-622-8251

MAP-16 町田市民ホール

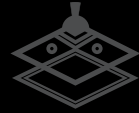


〒194-0022 町田市森野2-2-36
 ◆小田急線「町田駅」西口から徒歩7分
 ◆JR横濱線「町田駅」中央口、小田急線連絡口から徒歩10分
 Tel.042-728-4300

MAP-17 東京ビッグサイト



〒135-0063 江東区有明3-21-1
 ◆りんかい線「国際展示場駅」から徒歩7分
 ◆ゆりかもめ「国際展示場正門駅」から徒歩3分
 ◆東京八重洲口から都営バス(東16系統(豊洲駅経由))「東京ビッグサイト」下車
 Tel.03-5530-1111



Tokyo Performing Arts Festival 2010

